令和８年度第２回富山市入札監視委員会 審議概要

日　　時	令和８年１１月６日（金）午後１時３０分から
場　　所	富山市役所議会棟８階第３委員会室
委　　員 （委員数５名） 出　席　５名	委　員　入　江　佑　典　　（弁護士） 委　員　田　中　夕　香　子　（富山短期大学教授） 委　員　橋　本　英　徳　　（富山商工会議所事務局長） 委　員　廣　田　正　恵　　（税理士） 委　員　森　口　毅　彦　　（富山大学教授）
次　　第	１　開会 ２　審議 ・　富山市の入札・契約手続及び運用状況 ・　抽出案件の審議 ３　審議結果のまとめ ４　閉会
対　象　期　間	令和８年１月１日から令和８年６月３０日まで （令和７年度第４四半期及び令和８年度第１四半期）
抽　出　案　件 （落札率）	２０件（対象案件件数１，７４１件） ①　ボート乗り場組立式浮桟橋賃貸借（リース）（95.20%） ②　電子複写機賃貸借２２台（本庁ワークルーム及び市政情報コーナー）（68.27%） ③　令和８年度とやま市議会だより印刷（97.31%） ④　令和８年度教育用ネットワーク機器等調達（99.54%） ⑤　褥瘡対策委員会　ポジショニングピロー(99.92%) ⑥　清掃及び院内衛生管理等業務委託（99.72%） ⑦　電子カルテシステム運用管理等業務委託（100%） ⑧　国民健康保険保健事業　医療費分析事業等業務委託（49.27%） ⑨　企業版ふるさと納税促進事業業務委託（100%） ⑩　臨時場外車券売場に係る事務委託（94.74%） ⑪　シルバータクシー運行業務委託（100%） ⑫　山田公民館研修室等改修業務委託（81.91%） ⑬　（仮称）月岡認定こども園新築機械設備工事（100%） ⑭　０６災２０１０－６０２４上冨居外水路災害復旧工事(99.97%) ⑮　市道長沢下瀬線歩道補修工事（99.83%） ⑯　桜谷小学校外１校折れ曲がり天井改修工事（92%） ⑰　０８災３６２０－８００１外輪野用水路災害復旧工事（99.95%） ⑱　市道稲荷西長江線改良工事（99.34%） ⑲　富山公共下水道向新庄第二排水区向新庄町六丁目地区外地質調査業務委託（97.33%） ⑳　げんさんの坂トイレ改築工事実施設計業務委託（100%）
審　議　の　概　要	別紙のとおり
委員会の意見	審査対象期間の建設工事、建設コンサルタント業務、物品購入等、業務委託及び賃貸借に係る入札、契約事務については、概ね適正に行われていたと判断する。

別　紙

審議の概要

令和７年度第４四半期分及び令和８年度第１四半期分抽出案件の審議
①　案件名　ボート乗り場組立式浮桟橋賃貸借（リース） 担当課　建設部　公園緑地課 ＜説明＞
＜質疑＞ 指名業者数は、全体の設計額と月額のリース料のどちらが基準になりますか。
＜回答＞ 全体の設計額ではなく、年額に換算した金額を基準として、指名業者数を決定しております。
＜質疑＞ 落札金額と契約書の月額が異なる理由を教えてください。
＜回答＞ 入札の条件として、３月２０日から月末までの１２日分の日割りの金額で入札するように設定していることから、契約書の月額の金額と異なります。
＜質疑＞ 契約約款の第１１条２項に「発注者は、物件が正常な機能を果たす状態を保つための保守、点検及び修理等を必要に応じて行い、その費用を負担する。」と記載がありますが、富山市が負担するという認識でよろしいでしょうか。
＜回答＞ 記載のとおり、富山市が発注者として負担する必要があります。ファミリーパークは指定管理制度に基づいて管理しているため、本件の桟橋も含めて、指定管理者が保守点検等を実施しています。
＜質疑＞ 入札が無効になった事業者がいますが、予定価格は事前に公表していますか。
＜回答＞ 予定価格は事前に公表し、予定価格を超えて入札した場合は無効になるという条件のもとで入札を執行しています。
＜質疑＞ 辞退になる場合と棄権になる場合の違いについて教えてください。
＜回答＞ 入札に対して辞退の意思表示があった場合を辞退として取り扱い、入札期限までに何も意思表示がなく入札がなかった場合を棄権として取り扱っています。
＜質疑＞ 予定価格を超過した金額で入札することは、この案件を引き受けたくないという意思表示であるという認識でしょうか。
＜回答＞ 予定価格の確認ミスや落札者になりたくないという意思表示であることが考えられますが、入札者の真意は確認していません。
②　案件名　電子複写機賃貸借２２台（本庁ワークルーム及び市政情報コーナー） 担当課　企画管理部　文書法務課 ＜説明＞
＜質疑＞

予定価格と落札金額の差が大きいですが、予定価格は何を根拠に積算していますか。
＜回答＞ 過去の使用実績や物価の高騰を推計した上で積算しています。
＜質疑＞ 今回の落札額に対して、過去の落札金額が高かったということでしょうか。
＜回答＞ 過去の落札金額が高かったというよりは、今回の落札者が企業努力等により、結果として安価な落札額になったのではないかと考えています。
＜質疑＞ 入札価格は、年間の使用枚数に単価を乗じて算出しているとの認識でよろしいでしょうか。
＜回答＞ 仕様書には、参考として見込みの年間の使用枚数を記載しているため、入札者は、年間の使用枚数を考慮して算出しています。
＜質疑＞ 見積金額には機器本体のリース料が含まれていますか。
＜回答＞ 紙一枚当たりのコピー料金と機器のリース料を含めて算出されていると認識しています。
＜質疑＞ 抽出案件説明書に記載のあるガイドライン６について教えてください。
＜回答＞ 本市の内部事務要領内でのガイドライン番号のことを指しており、地方自治法施行令では、第１６７条の２第１項第８号のことを指しています。
③　案件名　令和８年度　とやま市議会だより　印刷 担当課　議会事務局　議事調査課 ＜説明＞
＜質疑＞ 本案件は、他の案件に比べて辞退が少ないが、毎年少ないのでしょうか。
＜回答＞ そのとおりです。
＜質疑＞ 毎年、指名業者については、実績のある事業者を指名しているのでしょうか。
＜回答＞ そのとおりです。
④　案件名　令和８年度教育用ネットワーク機器等調達 担当課　教育委員会事務局　教育センター ＜説明＞
＜質疑＞ 予定価格が低く、事業者にとって入札することが厳しいと感じるが、どのように積算したのか教えてください。
＜回答＞ 前年度に複数社から参考見積りを取り、その金額を基に積算しました。
＜質疑＞

本案件は、機器の調達のみで、設置作業については、別途委託しているのでしょうか。
＜回答＞ 本案件は、機器の調達のみであります。設置作業は別の事業者に委託しています。
⑤　案件名　褥瘡対策委員会　ポジショニングピロー 担当課　病院事業局　管理部契約出納課 ＜説明＞
＜質疑＞ 本案件は、指名競争入札で実施していますが、１５０万円を超える物品購入等の案件は一般競争入札で実施するのではないでしょうか。
＜回答＞ 物品購入等の一般競争入札は、令和８年１１月以降に発注する案件が対象になりますが、本案件は令和８年１月に入札したものであります。
＜質疑＞ 毎年、２１０個を更新しているのでしょうか。
＜回答＞ 高温での洗濯や除菌が行われることから、すぐに変形が生じるため、ほとんどのものを更新している状況です。
＜質疑＞ 落札業者以外の入札価格が同額ですが、特定の事業者が落札者になるように行われていることはないでしょうか。
＜回答＞ 特定の仕様のものを選定していることから、落札率は高くなる傾向がありますが、特定の落札者やメーカーのものを調達するように入札を実施していることはありません。
＜質疑＞ 予定価格は一般的な相場価格を基に設定していますか。
＜回答＞ 定価の６割の金額になるように設定しています。
＜質疑＞ 本件は契約保証金が免除になる案件でしょうか。免除になる規定等はありますか。
＜回答＞ 免除になる案件です。本市では、原則として、工事以外の案件は免除となっています。工事の場合は、契約金額の１割を契約保証金としています。
⑥　案件名　清掃及び院内衛生管理等業務委託 担当課　病院事業局管理部　契約出納課 ＜説明＞
＜質疑＞ 県内に、入札参加資格に該当する事業者は何者ありますか。
＜回答＞ 正確に何者あるかは把握していませんが、床数を条件とせず、過去にプロポーザル方式で実施した際は、１２者を指名していました。
＜質疑＞ 評価値について、最低基準はありますか。
＜回答＞ 最低基準はありません。

＜質疑＞
　調査基準価格について教えてください。

＜回答＞
　予定価格に特定の割合を乗じたもので、その価格を下回った場合に、その価格が適正かを調査する基準となっています。予定価格を下回った場合は、価格が適切かどうかをヒアリング等で確認します。

⑦　案件名　電子カルテシステム運用管理等業務委託
　　担当課　病院事業局管理部　経営管理課

＜説明＞

＜質疑＞
　入札金額について、予定価格を公表した上で同額となったのか、偶然に同額となったのか教えてください。

＜回答＞
　予定価格は公表しています。その上で、各事業者がそれぞれ積算した結果同額となったのか、偶然であるのかは、発注者においては把握できていません。

＜質疑＞
　落札者が本システムを作成したのでしょうか。

＜回答＞
　落札者ではなく、富士通製のシステムであります。

＜質疑＞
　パソコン等は、既存のものを使用していますか。

＜回答＞
　富士通製の電子カルテシステムの場合は、パソコンもセットで導入されます。

＜質疑＞
　辞退数が多い理由を教えてください。

＜回答＞
　これまで富士通製のシステムを運用した実績がない事業者は、そのプログラムの仕組みがわからず、手間がかかってしまうため、辞退という判断になったのではないかと考えられます。

＜質疑＞
　電子カルテシステムは、富士通製と指定しているのでしょうか。

＜回答＞
　指定はしておらず、今後は他社のシステムを導入する予定であります。

⑧　案件名　国民健康保険保健事業　医療費分析事業等業務委託
　　担当課　福祉保健部　保険年金課

＜説明＞

＜質疑＞
　落札率が４９．２７％となっていますが、令和８年１０月以降の制度だと、失格ということでしょうか。

＜回答＞
　令和８年１０月１日以降に発注する業務委託については、最低制限価格制度を導入しており、予定価格の１００分の６０から１００分の８１までの範囲の中で任意に設定することになっているため、今回の落札率の場合は失格となります。

＜質疑＞

落札率が低いですが、業務に問題はないでしょうか。
＜回答＞ 今日まで半年以上、業務が行われていますが、特に問題は発生していません。
＜質疑＞ なぜ落札率が低くなったのでしょうか。
＜回答＞ 予定価格を積算する際は、今回の落札者とは別の事業者から参考見積りを取っています。今回の業務の中に、二次元コードやホームページを活用する業務があり、落札者はそのノウハウを持っており、安く入札できたのではないかと推察しています。
＜質疑＞ 個人情報等のセキュリティ面については、確認できていますか。
＜回答＞ 本市の情報セキュリティの特記仕様書の中で、包括的に個人情報等の取扱いや手続方法を定め、業務を実施しています。
⑨　案件名　企業版ふるさと納税促進事業業務委託 担当課　企画管理部　広報課 ＜説明＞
＜質疑＞ 成果連動業務に係る委託料として、本業務により受け付けた寄附金額の２５％相当額となっておりますが、他の自治体でも同程度の割合で設定されていますか。
＜回答＞ 本案件は、他の自治体での先例がなく、富山市独自で設定した割合であります。
＜質疑＞ ２５％という割合はどうやって決定したのですか。
＜回答＞ 本市では、他にもマッチング業務を行っていますが、おおむね２５％前後の割合で行っています。また、本業務が始まったのは令和７年度で、総合評価落札方式で入札を行っています。入札条件として２５％という割合をどれだけ下げることが可能かという条件のもと、競争した結果、２５％で落札されたものであり、それが今年度も継続しております。
＜質疑＞ 寄附金額は、いくらぐらいで見積もって計算していますか。
＜回答＞ ９，０００万円と見積もっています。
＜質疑＞ 寄附金額の実績を教えてください。
＜回答＞ 令和７年度では、全体で６，０００万円で、そのうち、本業務による寄附金額は半分あまりを占めています。令和８年度は、１１月４日現在、全体で３，６００万円で、そのうち、本業務による寄附金額は１，３００万円弱となっていますが、これから決算に向けて伸びてくるものと予想しています。
＜質疑＞ 県外の企業が対象になりますか。
＜回答＞ 県外を含む、市外の企業が対象になります。

⑩　案件名　臨時場外車券売場に係る事務委託
　　担当課　商工労働部　公営競技事務所
＜説明＞

＜質疑＞
事務委託料率は、あらかじめ決められているのでしょうか。

＜回答＞
全国一律で、レースのグレードによって決まっています。

＜質疑＞
売上金額に対する委託料率となっていますが、売上金額は必ず変動があるものであるため、その変動額も見込んでいるのでしょうか。

＜回答＞
函館競輪場を例にとりますと、富山競輪場のレースを函館競輪場で発売してもらったときの函館競輪場の売上げに対し、この委託料率で委託料を支払うという形になっているため、委託料は定額ではなく、その都度変動するものであります。

＜質疑＞
函館市とトータリゼータエンジニアリング株式会社の２者ありますが、どうしてでしょうか。

＜回答＞
競輪の施行者としては函館市が実施していますが、函館市がトータリゼータエンジニアリング株式会社と包括業務委託を契約し、当社が実際に競輪の開催や運営を行っているためです。

⑪　案件名　シルバータクシー運行業務委託
　　担当課　活力都市創造部　交通施設課
＜説明＞

＜質疑＞
このまま特命随意契約を継続するのか、どこかのタイミングで入札を実施するのか、今後の予定を教えてください。

＜回答＞
バスやタクシーを含めて旅客運送事業においては、人手不足が非常に懸念されており、本業務を請け負うことができる事業者が他にないため、特命随意契約を継続したいと考えています。

＜質疑＞
見積書に、半年間運用後、便数等を見直す場合があるとの記載がありますが、実際に見直しはありましたか。

＜回答＞
細入地域で、昨年１０月に地鉄バス路線が廃止になったことから、今年の１月から細入地域までエリアを拡大し、現在も継続しています。

＜質疑＞
タクシーの利用率や乗車率はどのくらいでしょうか。

＜回答＞
利用率等は算出していませんが、令和７年度の実績で、登録者数は７７６名、利用回数が１７，４３２回です。

＜質疑＞
富山市の他の地域で実施する予定はありますか。

＜回答＞ 　その他の中山間地の大山、山田及び八尾地域については、市営コミュニティバスが運行しており、生活の移動手段の確保ができているため、実施予定はありません。
⑫　案件名　山田公民館研修室等改修業務委託 　　担当課　こども家庭部　こども支援課 ＜説明＞
＜質疑＞ 　山田児童館を廃止する理由を教えてください。
＜回答＞ 　建物の老朽化が原因です。本件は、その代替で山田公民館の空いている部屋を活用してミニ児童館事業を実施するため、改修する業務です。
＜質疑＞ 　辞退者が多いですが、その理由を教えてください。
＜回答＞ 　価格面や業務に従事する技術者の不足、入札期日までに積算することが困難との理由で辞退をされています。
⑬　案件名　（仮称）月岡認定こども園新築機械設備工事 　　担当課　こども家庭部　こども支援課 ＜説明＞
＜質疑＞ 　一回目の入札が不調となった理由はどう考えますか。
＜回答＞ 　Ａランク事業者３者の共同企業体という条件を満たすのが難しかったことが理由だと推測しています。
＜質疑＞ 　今回落札された共同企業体の組合わせは、よくある組合わせですか。
＜回答＞ 　必ずしもよくある組合わせというわけではありません。
＜質疑＞ 　落札業者は予定価格と同額で入札されていますが、よくあることですか。
＜回答＞ 　近年、予定価格と同額又は近い金額で入札されることが多くなっている印象はあります。
⑭　案件名　０６災２０１０－６０２４上冨居外水路災害復旧工事 　　担当課　農林水産部　農村整備課 ＜説明＞
＜質疑＞ 　能登半島地震で被災したとのことですが、具体的にどのような被害があったのでしょうか。
＜回答＞ 　地震の影響で水路の底打ちコンクリートが変形し、勾配がとれなくなったり、水路の側壁が崩れたりしました。
＜質疑＞ 　被害を受けたことによって、この水路は全く使えなくなったということですか。
＜回答＞

全く水を流せないわけではないので、農繁期には水路を使用し、農閑期に水を止めて工事を行いました。
＜質疑＞ １者しか応札がなかったのは、技術的に難しい工事だからですか。
＜回答＞ 技術的に難しくてできる事業者が限られるという理由ではなく、人手不足などの理由ではないかと推測しています。
⑮　案件名　市道長沢下瀬線歩道補修工事 担当課　建設部　土木事務所建設課 ＜説明＞
＜質疑＞ 応札者の入札金額が近い金額になっているのは、予定価格を公表しているからですか。
＜回答＞ 予定価格を事前に公表して入札を行っています。
＜質疑＞ 予定価格はどのように設定していますか。
＜回答＞ 富山県が作成している積算基準や、労務単価をもとに積算しています。
＜質疑＞ ４者が辞退していますが、その理由は何ですか。
＜回答＞ いずれの事業者も人員の確保ができないといった理由でした。
＜質疑＞ 絶対的基準価格とはどういったものですか。
＜回答＞ この価格を下回った入札は失格となり、落札者となることができないという金額です。
＜質疑＞ 令和８年１０月から業務委託において導入した制度と同じものですか。
＜回答＞ 低入札価格対策のための制度には２種類あり、業務委託において導入したのは、最低制限価格という制度であり、この金額を下回ると失格になるというものです。建設工事においては、低入札価格調査制度を導入しており、低入札価格調査を実施する基準となる調査基準価格と、この金額を下回ると失格となる失格基準価格（絶対的基準価格）の２段階の制度となっています。
⑯　案件名　桜谷小学校外１校折れ曲がり天井改修工事 担当課　教育委員会事務局　学校施設課 ＜説明＞
＜質疑＞ 辞退理由はどういったものですか。
＜回答＞ 人手不足や工期の問題で辞退されています。
＜質疑＞ 指名理由として、保有機械器具及び技術者の状況とありますが、特殊な機械が必要なのですか。

＜回答＞
　天井材を貼るときの機械等を保有している事業者を選定しています。

⑰　案件名　０８災３６２０－８００１外輪野用水路災害復旧工事
　　担当課　農林水産部　農林事務所農地林務課
＜説明＞

＜質疑＞
　入札不調が続いたのは、金額が折り合わなかったのか、それとも人手不足だからか、どちらですか。

＜回答＞
　この工事の施工箇所のほかにも被災箇所が多数あることに加えて、事業者数や技術者数が減っていることもあり、近隣の事業者が手一杯でなかなか受注してもらえないという状況です。

＜質疑＞
　婦中地域の事業者でないと施工できないのですか。

＜回答＞
　婦中地域の事業者でなくても施工できますが、近隣の山田、八尾地域も同様に多数災害が発生しており、まだ手が付けられていない箇所も多いので、ほかの地域まで手が回っていない状況です。

⑱　案件名　市道稲荷西長江線改良工事
　　担当課　建設部　道路整備課
＜説明＞

＜質疑＞
　この工事は元々予定していたものですか。

＜回答＞
　この工事は、道路の脇に側溝を設置し、排水能力を高めるというものですが、市内各所にこのような工事が必要な箇所があるので、優先順位をつけて順次行っているものであります。

⑲　案件名　富山公共下水道向新庄第二排水区向新庄町六丁目地区外地質調査業務委託
　　担当課　上下水道局　上下水道建設課
＜説明＞

＜質疑＞
　工事などの入札においては、辞退される事業者が多いものもあるなかで、この業務においては全者応札されていますが、このような調査業務ではいつも辞退者が少ない状況ですか。

＜回答＞
　地質調査の業務委託は発注件数がそれほど多くはないので、数少ない案件を受注したい事業者が多いのではないかと推測します。

⑳　案件名　げんさんの坂トイレ改築工事実施設計業務委託
　　担当課　環境部　環境センター管理課
＜説明＞

＜質疑＞
　失格となっている事業者がいますが、失格になると何かペナルティはありますか。

＜回答＞
　失格によるペナルティは特にありません。

＜質疑＞

失格となった事業者は、この金額を下回ると失格になると分かった上で入札されているのでしょうか。
＜回答＞ 最低制限価格は事前には公表していませんので、事業者が積算して入札した結果、最低制限を下回ってしまったということであります。
＜質疑＞ 辞退者が多いのは難しい内容だったからですか。
＜回答＞ 木造在来工法で、八尾の街並みにあった瓦を使用してほしいという一般的な条件ですので、それほど難しい内容ではありません。